

—“包”に、“繋ぐ”との新たな価値を—

企業を繋ぎ、更に地域を繋ぎ、そして創業家の思いを未来に繋ぎ、地域、社会を支える

感謝—「心のかようパッケージづくり」という創業家精神を受け継ぎ、未来へ繋げるとの思いを込めて包装企業としての新たな一歩を踏み出す高木包装。小さな箱から業界最大クラスの3mを超える大型段ボールケース、更には軽量で適度な強度を持つ段ボールの優位性を活かしたオリジナル製品開発(右写真)まで、顧客の想いを“愛”と“夢”をもって形にし続ける、それが同社の途切れることのない包装精神。更に、“包む”に“繋ぐ”との新たな価値を加え(写真中央、薑ブランド)、withコロナからpostコロナを見据えた創作的包装サービスの提供に突き進む。



◀包装資材は時代を象徴する文化。しかし、時代が変わりパッケージの様相が変わっても変わらないものがある、それは“包む”心、その精神こそ創業家から受け継ぐレガシーであり、同社の強き“心”



▲「団・謝・利」(チーム力・感謝・利他の力)をスローガンに掲げる高木包装が、「地域とともに」を掲げ県内企業や地域を応援するJWマリオット・ホテル奈良で第49期スタート式を実施



コロナを越えて!
文化伝統担い、
地域社会支える
“奈良人”
特集 No.10

奈良の強さ(魅力)は連綿とした歴史であり、そこには積み重ねられた人々の日常や暮らしがある。その中で文化や芸術が生まれ、今に息づく。それを支える人々とその仕事にスポットを当てるとともに、コロナ禍にあっても負けずに地域や社会、経済を支え続ける奈良ゆかりの人々のメッセージをシリーズで紹介する。

知恵と技術、そして団・謝・利の精神で“人”“物”“地域”を包み、 繋げる創業者精神を受け継ぐ『心のかようパッケージ』

(株)高木包装

昨年7月22日の開業以来、奈良の皆さんに支えられてきた中、奈良の魅力を多くのお客様に伝えたい。今回の大和パークなど奈良はじめ全国から取り寄せた食材に、当ホテルレストランシェフが奈良漬の粕から作った味噌を練りこんだ特製クリームチーズなど奈良らしさにもこだわった“全国お取り寄せ便”企画は、JWマリオットのネットワークを活かし奈良を全国にPRしたいとの発想から。その包装資材も地元企業・高木包装との協働でデザイン化。立ち位置はあくまで奈良です。

奈良はじめ全国の食材用いた ‘お取り寄せ便’スタート



なぜ地域密着か—当ホテルのサービスは単なる宿泊ではなく、真のお客様のくつろぎ、宿泊目的に応じたものであります。地域と繋がり、地域を知らなければ表面的なサービスに留まり、お客様の真の満足は得られません。従って、地域密着は当ホテルの真髄であり、お客様の満足がリピートを呼び、ひいては奈良を訪れる好循環を醸成します。その具現が地域への最大の貢献だと考えます。今後は屋外JWガーデンでの野菜やハーブ収穫体験やコーヒー粕を用いたビール製造、或いは高木包装のように当ホテルを利用される地元企業との親和性を築き奈良を下支えする、それが当ホテルの途切れることのない精神です。



JWマリオットホテル奈良
為則 泰二 部長

包装資材も地元・高木包装と連携!

創業1955年から包むことこだわって66年を越え社業に注力して来ました。常に新しい包装文化を考え、時代に合った段ボールケースの開発・生産と包むことの可能性を創造し続け、包むものづくりを通してパッケージが商品、地域活性化のためのブランド力向上に努めています。

コロナ禍で、人と人の対面での接触が制限される中、物を渡し、届ける際に包装技術で気持ちを伝えたい。創業家から受け継ぐ『心のかようパッケージ』の精神を忘れず、そして途切れさせないで、包装文化が調和した豊かな社会、地域実現に向け挑戦を続けていきます。

高木 美香

株式会社高木包装
代表取締役社長



包むという最高のおもてなし



2021年
おかげさまで
66th
ANNIVERSARY

地域未来牽引企業
株式会社 高木包装
〒639-2122 奈良県葛城市萱 74 番地 2
TEL 0745-65-1133 FAX 0745-63-1111

LOVE & DREAM
FOR EVERYONE
TAKAGI-HOSO

株式会社 パックィンタカギ 東京オフィス
〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-4-7F
TEL 03-4590-6765 FAX 03-6680-8540